



松林小だより

平成30年4月27日
学校便り No.2
羽村市立松林小学校

東京都羽村市羽4122-2 電話 042-554-7800

子供たちの安心・安全のために

校長 瀬戸 隆幸

平成30年度が始まって、あっという間に1か月が過ぎようとしています。今回は、始業式や入学式、毎週月曜日の児童朝会等で、私が子供たちに話したことを紹介します。

入学式では、1年生と三つの約束をしました。一つめは「あいさつ」です。「松林小のお兄さん、お姉さんたちのように、大きな声で元気よく、『おはようございます』とあいさつをしましょう。そして名前を呼ばれたら、大きな声で『はい！』と返事をしましょう。」と話しました。二つめは「お友達」です。「人の悪口を言ったり嫌がることをしたりする人は、お友達ができません。お友達をたくさんつくるには、人のよいところをたくさん見付ける目と心をもつことです。お友達の頑張っているところや優しいところをたくさん見付けて、お友達をたくさんつくりましょう。」と話しました。三つめは「お話」です。「先生やお友達のお話をしっかり聞きましょう。お話を聞くときはよい姿勢で、お話をする先生やお友達の目を見て、最後まで一生懸命に聞かなければいけません。そうすると、お話ししている人が、とてもうれしい気持ちになります。お話をしっかり聞きましょう。」と話しました。

1年生とした三つの約束のことを児童朝会でも話し、「2年生から6年生が1年生のお手本となれるように、しっかりと頑張ってください。」と伝えました。

そして、19日(木)に行われた「1年生を迎える会」では、「1年生！」と呼ばれると、元気よく「はい！」と返事をしてくれました。その姿に応えるように、2年生から6年生も自分の学年が呼ばれると元気よく返事をし、お手本を見せてくれました。話を聞く姿勢や態度も、とても立派でした。

あいさつや返事は、人と仲良くなるため、その日一日を気持ちよく過ごすために大切なものです。「ありがとう」と言われると、つい笑顔になり気持ちよく生活できます。また、挨拶がしっかりと交わされ顔見知りの多い地域は、犯罪発生率が低いという統計データがあります。「あいさつの響きあう松林小」「『ありがとう』のあふれる松林小」を目標にして、みんなが仲良く安心できる学校づくりをしていきます。

また、「1年生を迎える会」では、1年生と四つめの約束をしました。それは、「交通事故にあわない」です。「交通ルールをしっかりと守りましょう。そして昨日(18日の歩行訓練で)勉強したことを守って、絶対に交通事故にあわないようにしましょう。」と伝えました。

「三つの約束+1」で、安心・安全に過ごせるようにしていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただくとともに、子供たちの安心・安全を見守っていただき、誠にありがとうございます。これからも、学校・保護者・地域が子供たちのために、ともに手を携えていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

さて、先日はご多用にもかかわらず、授業参観・保護者会には多くの保護者の皆様にご参加いただきました。当日は、子供たちの学校での様子やクラスの雰囲気などを、授業をとおしてご覧いただくことができました。また、そのあとの保護者会でも、「職員紹介」、「学校経営方針」、「羽村第二中学校区での小中一貫教育」などについてお話しさせていただきました。授業参観・保護者会は、どちらも短い時間ではありましたが、学校のことを伝えるよい機会となりました。ご参加くださいました保護者の皆様、ありがとうございました。

5月末には、大きな学校行事でもある運動会が控えています。そのための練習や係活動などが始まります。慌ただしさもありますが、このようなときこそ、教員は子供と向き合い、子供と真剣に接していく必要があります。また、その姿を見て、子供たちも「一生懸命に頑張ろう」と意欲をもってくれるのではないのでしょうか。当日はぜひご来校いただき、子供たちの一生懸命に頑張る姿をご覧いただきたいと思っています。そして大きな声援をお願いいたします。

明日から巷で言うところの「ゴールデンウィーク」が始まります(中二日間は登校日ですが)。この1か月間、新しい学年、新しい環境で子供たちもよく頑張りました。見えない疲れも溜まる頃だと思えます。連休明けに備えて生活のリズム(「早寝・早起き・朝ごはん」など)は整えていただきところですが、ぜひ心と体のリフレッシュをすべく、ご家族で楽しい連休をお過ごしください。